

大学インターネット講座



視聴方法

1 インターネットで視聴する



道民カレッジHPから視聴できます。

<http://manabi.pref.hokkaido.jp/hsgk/college/>

資料画面



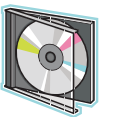
講義画面

説明資料のダウンロードができます

一時停止 || 巻き戻し ◀ も可能

※画面は昨年度のものです。

2 貸出DVDで視聴する



◆ 道内の各市町村教育委員会からDVDを借りて視聴することができます。

(詳しくは、お住まいの市町村教育委員会にお問い合わせください。)

◆ 北海道立生涯学習推進センター附属視聴覚センターからDVDを借りて視聴することができます。

※ 送料は利用者負担です。

※ 貸出期間は14日間(送付期間除く)です。

(詳しくは、視聴覚センター ☎011-231-4111(内線36-345)まで)



お問い合わせ

道民カレッジ事務局〔公益財団法人北海道生涯学習協会〕

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目

道民活動センタービル(かでの2・7)9階

TEL (011)204-5780 FAX (011)281-6664

MAIL college@manabi.pref.hokkaido.jp

ホームページ

道民カレッジ

検索

主催/北海道教育委員会

(公財)北海道生涯学習協会では、講座の内容がより分かる!補助教材(有料)を作成します。詳細はお問い合わせください。

平成27年度 配信講座一覧



1 北の電力線を守る ～ロボットを使った画像技術の試み～



藤原 孝幸 准教授 (北海道情報大学)

よりコストを抑えつつも電力線の健全性を維持したいという期待が全国的に強くなっています。そこで、北海道における電力流通設備に関する取り組みと、今後に向けた画像処理を用いた検査技術の試みを紹介していきます。

2 子育て支援はなぜ必要か ～母親を取り巻く環境と地域の課題～



河野 和枝 教授 (北星学園大学)

昨今の子育て困難をめぐる諸相は、虐待などの事件はもとより多くの子育て親たちが抱える子育て不安など歴史上経験したことのない社会問題と言えます。その背景や現状をみつめ、地域住民に求められる子育て役割や支援に注目し学習者の理解を深めていきます。

3 デザイン思考による問題解決入門 ～新しいアイデアが生まれる環境とは～



浅井 貴也 准教授 (北翔大学)

問題提起や解決を新しい視点や方法で取り組むために注目を浴びているのが、誰もが生まれ持った「創造力」と「デザイン思考」です。北翔大学の芸術教育において、この2つを使って学生がどのように問題に対処しているのか事例を通して紹介します。

4 「小さくても輝く村」づくり ～西興部村の挑戦～



木村 純 特任教授 (北海道大学)

平成の大合併の際にも、合併を選ばず、「小さくても輝く村」づくりをめざし、福祉と教育を中心に村づくりを進める西興部村を事例に、その村づくりの特徴と意義を明らかにし、今後の村の発展の方向と教育(学校教育と社会教育)の課題を考えます。

5 外国曲から始まる日本の学校唱歌 ～リタが歌いマッサンは驚いた?!～



小野 亮祐 准教授 (北海道教育大学)

今も小学校で歌われる唱歌は、明治時代に生まれ、その始まりは外国曲にありました。現在も知られる「蛍の光」、「仰げば尊し」は日本で一番初めに作られた学校用唱歌集に含まれる外国曲です。これらを出発点に学校唱歌の歴史的展開を最新の研究を紹介しながら追っていきます。

6 蝦夷地での日露の出会い ～緊張と緩和の交渉～



川上 淳 教授 (札幌大学)

1792年にロシアの第1回遣日使節ラクスマンが根室に来航します。以後、幕府は対外危機を認識し、江戸幕府の最重要課題となりました。一方ロシアも積極的に日本にアプローチをかけてきます。これらの歴史から日露関係の将来を考えていきます。

7 転ばぬ先の“筋肉” ～骨格筋を鍛えて健康寿命を延ばそう～



宮崎 充功 准教授 (北海道医療大学)

運動不足や不活発な状態が続くと、身体の機能はあっという間に衰え、いずれは寝たきりや要介護状態の進行につながっていきます。本講座では、ヒトの“筋肉”に注目して、健康・体力の維持や効果的な運動の方法を紹介します。

8 川が支える北海道の暮らし ～北海道の河川の特徴と歴史～



余湖 典昭 教授 (北海学園大学)

積雪地域である北海道の河川環境の特徴を、特に融雪に焦点を当てて説明します。次に、河川と人との関係に注目し、河川が北海道の開発に果たした役割を紹介し、また開発に伴って変貌を遂げてきた河川の姿、現在の市民生活と河川のかかわりについて説明します。

大学インターネット講座って?



道民カレッジ「ほっかいどう学」大学インターネット講座は、道内各大学の先生が「ほっかいどう」に関わる内容について、それぞれの専門的見地から講義をし、インターネットで配信するものです。

どの講座も高度な専門的内容を分かりやすく解説し、また現地取材等も織り交ぜ、「ほっかいどう」に関して深く知る機会となることでしょう。

レポートを提出して単位を取得しよう!

- ① 道民カレッジ生は、1講座につき1レポートを提出しますと、称号取得に必要な「ほっかいどう学」必修1単位を取得できます。
- ② レポート提出の際は、必ず、受講生番号、氏名、レポート集掲載可否を記入して下さい。(パソコン等での作成も可)
- ③ レポートは郵送、Eメールにて受け付けます。(郵送で提出されたレポートは複写させていただき、原本は単位シールとともに返送いたします。メールで提出されたレポートは、確認し、単位シールのみをお送りします。)